

旭川市議選候補 男性に扱い変更

総務省「戸籍基準に」

16日告示の北海道旭川市議選に女性として立候補したトランスジェンダーの候補を巡り、道選挙管理委員会は20日、総務省から戸籍の性別で集計するよう指示があり、扱いを「男性」に変更したと明らかにした。候補者は男性の体に生まれたが、自認する性の女性

で届け出て受理されていた。

道選管によると、市選管から16日、届け出状況の報告があり、総務省に市が受理した「女性」として報告。翌17日、LGBTなど性的少数者の候補者の性別取り扱いを確認したところ、総務省から戸籍に基づき報告するよう指示があった。

市選管は自認する性での届け出を認めており、候補者に変更を求めることはな

いとしている。

総務省の担当者は「性別は、立候補者が選管に届け出る際に提出した戸籍抄本などに基づいて統計を取っている。道選管からは17日に性別訂正の報告を受けた」と説明した。

総務省は16日、統一地方選の294市議選における女性立候補者数を1701人と発表。その後、旭川市や女性候補が死亡した神奈川県茅ヶ崎市の事例を受け、18日夜に1699人と修正した。

トランスジェンダー 戸籍で振り分け

総務省公表の「男女別立候補者数」

実態反映しない可能性

今月始まった統一地方選では、総務省が公表する男女別の立候補者数が、一部で実態を反映しない可能性がある。戸籍で一律に性別の報告を受けるため、自認する性が戸籍の性とは異なるトランスジェンダーの候補者が、違つ性別で集計される場合があるからだ。

(我那覇圭)

■市選管は受理

「ジェンダーの多様性が社会的に認知されるようになった今、立候補者が自認する性別で集計した方が実態に見合つのではないか」
二〇一五年の名古屋市議



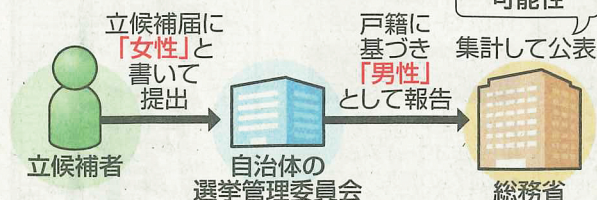
安間優希さん

立候補の実態を一部反映しない可能性

集計して公表

トランスジェンダーの立候補者の集計までのイメージ

※性自認が女性で、戸籍は男性のケース



選に立候補、落選したNP
O 法人代表理事の安間優希さん(五三)は、こう語る。安間さんは戸籍は男性だが、女性として暮らしてきた。安間さんは当時、届け出書類の性別欄に「女性」と記入。市選挙管理委員会も受理し、女性として告示した。性別の届け出に関する明確な規定が公職選挙法になく「本人の届け出を拒む理由がなかった」(市選管)からだ。ただ、総務省は戸籍の性別による報告を選管側に求めている。安間さんは集計では「男性」として扱われた。



トランスジェンダー 性的少数者(LGBTQ)で、出生時の性別とは異なる性を自認する人たち。一般社団法人「LGBT政策情報センター」(大阪市)によると、2003年以降、国政選や全国の自治体議員選などに延べ25人が立候補。今年3月時点で東京都の世田谷区や新宿区、埼玉県入間市などに現職議員が5人いる。

核心

■ハードル

トランスジェンダーの立候補者を巡る同様の事例は、東京都世田谷区議選などでも過去にあったが、国政選を含めて集計方法は現在も変わっていない。総務省選挙部の担当者は「客観的な事実として性別を確認できる資料は立候補届に添付される戸籍に限られるため、現行の方法を採用して

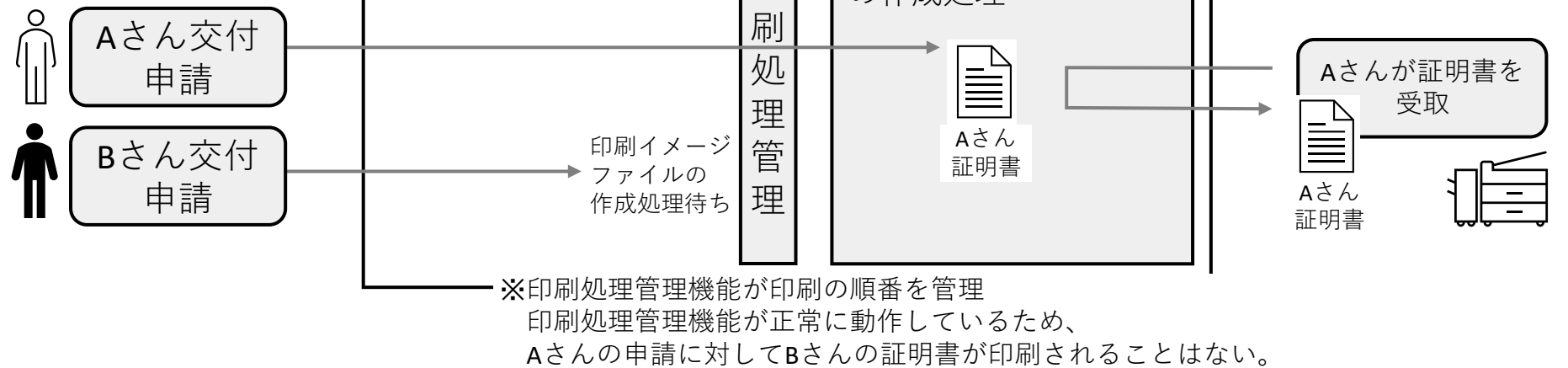
いる」と説明。集計結果に実態が一部反映されなくなる可能性は認めつつ「大きな混乱が生じるとは考えていない」と語った。

性同一性障害特例法の要件を満たせば戸籍の性別変更は可能だが、相山女学園大の大木直子講師(ジェンダーと政治)は「現状では性別変更をするのに手術を受ける必要があるなどハードルが高く、戸籍の性別を変更したくてもできないトランスジェンダーは少なくない」と強調。「女性の政治参画の現状を知る指標として男女別の集計は重要だが、本来は候補者の意向を尊重し、自認する性別に基づいてカウントする方が望ましい」と指摘している。

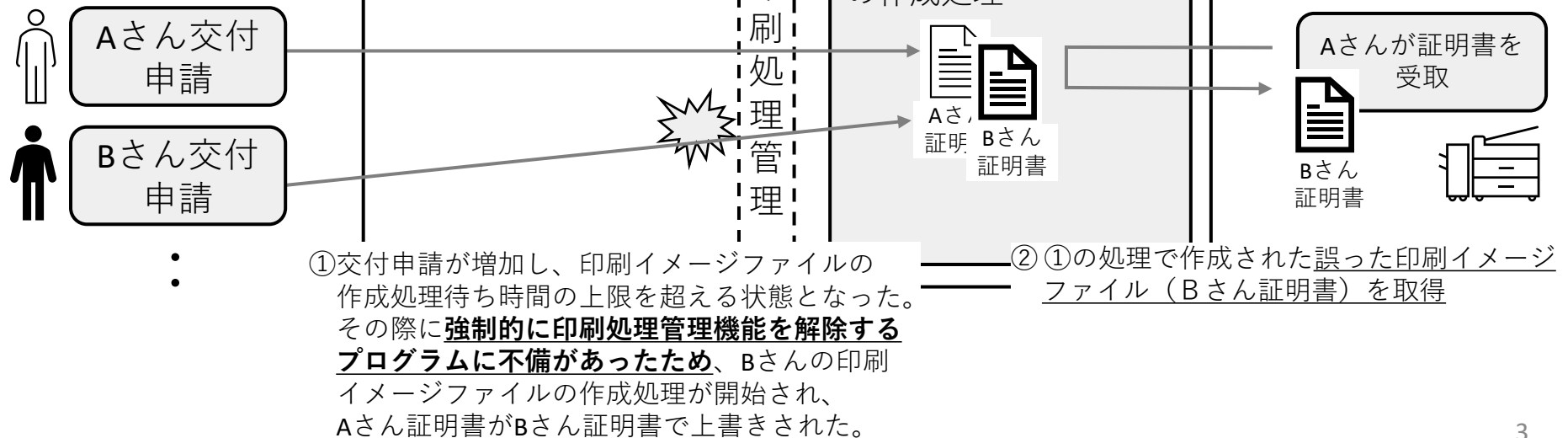
お断り 本紙は統一地方選の立候補者の性別に関する戸籍上の性に基づく総務省や各地の選挙管理委員会の統計だけでなく、より実態を反映するため、取材に本人が答えた性による統計を用いる場合があります。

【別紙】 発生した事象の流れと原因

【正常動作時】



【異常動作時】



事 務 連 絡
令和5年3月31日

コンビニ交付証明発行サーバ構築事業者 御中

地方公共団体情報システム機構
ICT イノベーションセンター
センター長 藤井 雅文

年度替わり時期におけるコンビニ交付サービスの安定稼働に向けての
体制確保について（依頼）

平素から、当機構の事業につきましては、格別の御理解を賜り厚く御礼申し上げます。
おかげさまでマイナンバーカードの普及拡大が続く状況の中、コンビニ交付サービスは
利用拡大を続けており、安定稼働に御尽力いただいております皆様方には感謝申し上げます。

年度替わり時期にあたっては、特に利用が集中するため、皆様方におかれましても、引き
続きコンビニ交付サービスの安定稼働に向けて下記の通り御対応いただきますよう、何卒
よろしくお願いいたします。

記

マイナンバーカードの交付枚数が8,000万枚（発行申請件数が9,500万枚）を超えて急速に拡大を続け、令和4年度のコンビニ交付サービスの利用数も年間2,000万通を超える想定で急増しております。

例年、3月～4月上旬の年度替わり時期は証明書の交付申請が増加しますが、今期は特に利用数急増に伴い証明発行サーバにも負荷がかかることが想定されます。

各事業者におかれましては、利用数急増にも十分対応可能なリソースや流量確保を図っていただき、引き続き安定運用が行えるようシステムの点検をお願いするとともに、万一障害が発生した場合も迅速に対応できるよう体制の確保をお願いいたします。

特に令和5年4月3日（月）は要注意日としてコンビニ交付の利用が非常に高まることが予想されますので、十分な監視体制の確保について御留意いただきますようお願いいたします。

以上

地方公共団体情報システム機構
運用管理部（コンビニ交付担当）
E-mail address : icss01@j-lis.go.jp

(その 7)

神奈川県

(7) 寄 附 の 内 訳					寄附者の区分			2. 法人・その他の団体				
寄 附 者 の 氏 名 (又 は 名 称)	金 額				年 月 日	住 所 (又 は 所 在 地)			職 業 (又は代表者の氏名)	備考		
日産トレーディング㈱	十億	百万	千	円	3	11	5	横浜市戸塚区川上町91-1BELISTAタワー東戸塚			河原 守	
小 計			1 0 0 0 0 0 0									
日本発条㈱			1 0 0 0 0 0 0		3	3	31	横浜市金沢区福浦3-10			茅本 隆司	
人の森㈱			6 0 0 0 0		3	8	31	海老名市中新田1762			加藤 政徳	
㈱富士オイル			1 0 0 0 0 0		3	6	8	横須賀市夏島町6			森 洋	
富士通㈱			1 5 0 0 0 0 0 0		3	7	30	川崎市中原区上小田中4-1-1			時田 隆仁	上場・外資 50%超
馬淵建設㈱			6 0 0 0 0		3	7	26	横浜市南区花之木町2-26			馬淵 圭雄	
ミツワ㈱			2 0 0 0 0		3	1	26	横浜市中区吉田町10都南ビル201号室			安中 浩二	
〃			2 0 0 0 0		3	2	24	〃			〃	
〃			2 0 0 0 0		3	3	29	〃			〃	
〃			2 0 0 0 0		3	4	26	〃			〃	
〃			2 0 0 0 0		3	5	26	〃			〃	
〃			2 0 0 0 0		3	6	28	〃			〃	
〃			2 0 0 0 0		3	7	28	〃			〃	
〃			2 0 0 0 0		3	8	27	〃			〃	
この頁の小計			1 6 8 8 0 0 0 0		注, 「その他の寄附」と「合計」の欄は、個人、法人その他の団体又は、 政治団体の寄附者の区分ごとに、最後のページに記載すること。							
その他の寄附												
合 計												

14-2-00059

14-2-00059